

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会  
第 58 回 基盤応用・廃炉技術専門部会 議事録

1. 日 時：2023年5月11日（木）9：30 ～ 10：20

2. 会議方式：Web 会議

3. 出席者：（敬称略）

（出席委員）石川(顕)部会長，山路副部会長，湊幹事，石川(智)，大塚，奥野，北島，黒川，坂下，佐田，田中(健)，田中(正)，山本，吉田（14名）

（欠席委員）近藤（1名）

（委員候補者）原 茂樹（関西電力），森井 桂（日本原子力発電）（2名）

（説明者）【放射線遮蔽分科会】坂本主査

【廃止措置分科会】田中幹事（延べ2名）

（事務局）大沼，正岡，平野（3名）

4. 配付資料：（議事録末尾に一覧を掲載）

5. 議事内容

事務局から開始時，委員 15 名中，14 名が出席しており，成立に必要な定足数（10 名以上）を満足している旨が報告された。

(1) 前回議事録（案）の確認（ATC58-1）

前回議事録（案）について事前に配付されていた内容で承認された。

(2) 人事（ATC58-2）

事務局から資料に基づき，専門部会の人事について以下の提案があり，審議の結果，専門部会委員の再任が決議された。

【専門部会】

◆決議事項

(1) 委員選任

原 茂樹	関西電力	
森井 桂	日本原子力発電	放射線の有効高さ評価分科会代表

(2) 委員再任

山路 哲史	早稲田大学	2023.08～2025.07
-------	-------	-----------------

◇確認事項

(1) 委員退任

渡辺 進一	日本原子力発電	2023.3.17 放射線の有効高さ評価分科会代表
明神 功記	関西電力	2023.3.31

【分科会】

○放射線の有効高さ評価分科会

◆承認決議事項

(1) 委員選任

佐々木 岳	三菱重工業	
森井 桂	日本原子力発電	

◇確認事項

(1)委員退任

岡林 一木	三菱重工業	2023.03.17
山内 邦博	IHI	2023.03.17
渡辺 進一	日本原子力発電	2023.03.17

(2)常時参加者登録解除

佐々木 岳	三菱重工業	2023.03.17
-------	-------	------------

(3)幹事退任

渡辺 進一	日本原子力発電	2023.03.17
-------	---------	------------

(4)幹事指名

森井 桂	日本原子力発電
------	---------

(5)代表者退任

渡辺 進一	日本原子力発電	2023.03.17
-------	---------	------------

(6)代表者選任

森井 桂	日本原子力発電
------	---------

○シミュレーションの信頼性分科会

◆承認決議事項

(1)委員選任

藤井 康充	関西電力
青柳 光裕	日本原子力研究開発機構
長家 康展	日本原子力研究開発機構

◇確認事項

(1)委員退任

江田 学司	関西電力	2023.04.14
大島 宏之	日本原子力研究開発機構	2023.04.14
川西 智弘	日本原子力研究開発機構	2023.04.14

(2)常時参加者登録解除

坪井 一正	アンシス・ジャパン	2023.04.14
-------	-----------	------------

(3)常時参加者登録承認

箕輪 剛	アンシス・ジャパン
------	-----------

(3)【報告・審議】 (ATC58-3-1～ATC58-3-2)

“ $\gamma$ 線ビルドアップ係数：2013” 英文版標準原案に関する標準委員会意見募集の結果について  
(担当：事務局，放射線遮蔽分科会 坂本主査)

事務局から資料に基づき，標準委員会意見募集の結果，特に意見の提出が無かったことが報告され，引き続き，放射線遮蔽分科会 坂本主査から標準委員会報告版に対して体裁等のみを修正し，内容については変更していない旨が説明された。審議の結果，この内容で次回の標準委員会に報告することが決議された。

特に質疑，コメント等は無かった。

(4)【報告】 (ATC58-4)

春の年会における企画セッションの実施状況について

(担当：廃止措置分科会 田中幹事)

廃止措置分科会 田中幹事から資料に基づき，企画セッションに関し，50～100名程度の聴講者があり，活気のある議論ができた旨の報告があった。

なお，この企画セッション後に，学会事務局からこの内容について学会誌へ記事掲載の依頼があったので，現在，分科会にてその原稿を準備中であることが紹介された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：ほぼ満席であった。この内容について学会誌にも掲載されるということで，非常に有意義であった。

(5) 【報告】 (ATC58-5)

分科会活動状況について

(担当：各分科会代表者等の関係者)

各分科会から資料に基づき，活動状況が説明された。

資料には記載されていない補足として，放射線遮蔽分科会から，検討中の遮蔽コンクリート材料組成標準について，来年の企画セッションへの提案を考えている旨が説明された。

また，廃止措置分科会から，発行承認された3つの標準について，最後のまとめをしており，5月中に最終原稿を事務局へ渡す予定である旨が説明された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：8月に実施する放射線遮蔽設計法のワークショップは対面開催か？

A：ハイブリッド開催の予定である。

Q：放出源の有効高さの評価分科会の今後の予定は？

A：技術の進捗動向を見ながら，次の改定を考えたい。

6 その他

(1) 標準委員会規則類の制改定について

事務局から，「標準委員会等運営ガイドライン」の制定の予定が紹介された。

(2) 2023年度倫理教育について

事務局から，本年度の倫理教育の実施予定について紹介があった。

(3) 今後の予定

次回は，2023年8月7日（月）9：30から開催で決定した。

【配付資料】

ATC58-0 第58回基盤応用・廃炉技術専門部会議事次第

ATC58-1 第57回基盤応用・廃炉技術専門部会議事録（案）

ATC58-2 人事について（案）

ATC58-3-1 “ $\gamma$ 線ビルドアップ係数：2013” 英文版標準原案に関する意見募集【SC22-18】の結果について

ATC58-3-2 AESJ-SC-A005E:2010“AESJ Standards  $\gamma$ -Ray Buildup Factors:2010”英文版

ATC58-4 2023年春の年会標準委員会企画セッション 議事録

ATC58-5 分科会の活動状況について

参考資料

ATC58-参考1 基盤応用・廃炉技術専門部会委員名簿

ATC58-参考2 基盤応用・廃炉技術専門部会出席実績

ATC58-参考3-1 規則類，ガイドラインの制定について（案）

ATC58-参考3-2 SG-101 標準委員会等運営ガイドライン（案）

以上